

授業科目名 科目コード	流通論入門 (Introduction to Distribution) 2036022-077					担当教員	栗井 英大 (クリイ ヒデヒロ)		
科目区分	専門科目	必修・ 選択区分	選択	単 位 数	2	配当年次	2年次	開講期	後期
科目特性	資格対応科目 / 知識定着・確認型 AL								

① 授業のねらい・概要

本講義は、リテールマーケティング（販売士）検定試験3級「小売業の類型」に対応した科目である。私たちの消費生活を支える小売業の多様な組織形態、店舗形態に関する基礎的な理解を深め、初歩的な販売業務を遂行できる能力を修得することを目指す。また、毎日、習慣的に行っている消費行動の場である小売業を「類型」の視点で捉えることで、小売業の仕組みを理解する。講義ではパワーポイントを用いることで、文字だけでなく、画像、図解を多用し、言語的理解に加えイメージ的理解を促す。さらに、教科書的内容に具体的な事例を交え、興味を喚起させる講義を目指す。小売業の多様な類型に触れ、関心を持ってもらいたい。

② ディプロマ・ポリシーとの関連

②職業人として通用する能力 / ③専門的知識・技能を活用する能力を養う。

③ 授業の進め方・指示事項

講義は、パワーポイントを活用し講義を行い、書き込み式の配付資料の空欄を学生自ら埋めていく方法で進める。また、講義冒頭では、記憶の再生、定着を促すために、前回講義の復習を行う。正当な理由のない遅刻・途中退席は認めない。日々の社会的な出来事も積極的に取り上げるほか、学生の意見を取り入れつつ、講義を進める。そのため、授業内容が変更となる場合がある。

④ 関連科目・履修しておくべき科目

「マーケティング入門」「商品学入門」「マーケティング1」「初級販売士演習」と併せて履修することを強く推奨する。

⑤ 標準的な達成レベルの目安

- (i) 流通における小売業の基本を理解・説明することができる。
- (ii) 組織形態別小売業の基本を理解・説明することができる。
- (iii) 店舗形態別小売業の基本的役割を理解・説明することができる。
- (iv) 商業集積の基本を理解・説明することができる。

⑥ テキスト（教科書）

テキスト指定なし。授業開始時にレジュメを配布する。

⑦ 参考図書・指定図書

日本商工会議所・全国商工会連合会（2016）「販売士ハンドブック（基礎編）～リテールマーケティング（販売士）検定試験3級対応」キャリアック
 上岡史郎（2017）「2018 レクチャー&トレーニング日商リテールマーケティング(販売士)検定試験 3級」実教出版

⑧ 学習の到達目標とその評価の方法、フィードバックの方法

具体的な学習到達目標	試験	小テスト	課題	レポート	発表・実技	授業への参加・意欲	その他	合計
総合評価割合	50%	15%	15%	15%		5%		100%
(i)小売業の基本の理解・説明	10%	3%	3%	3%		1%		20%
(ii)組織形態別小売業の理解・説明	10%	3%	3%	3%		1%		20%
(iii)店舗形態別小売業の理解・説明	25%	8%	8%	8%		2%		51%
(iv)商業集積の基本の理解・説明	5%	1%	1%	1%		1%		9%
フィードバックの方法	講義冒頭で、前回講義で行った小テストを返却し、解説を実施する。初回講義内で、成績評価の方法・基準、講義の進め方、試験の方法等について、具体的に説明するので、出席すること。							

⑨ 担当教員からのメッセージ（昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等）

学生の理解度・適性を確認しながら、運営していく。

⑩ 授業計画と学習課題

回数	授業の内容	持参物	授業外の学習課題と時間（分）
1	講義ガイダンス 小売業とは	筆記用具	講義の復習 コンビニエンスストア 90分
2	小売業とは コンビニエンスストア	筆記用具	講義の復習、総合品揃えスーパー、 スーパーマーケット 90分
3	総合品揃えスーパー、スーパー マーケット	筆記用具	講義の復習 ドラッグストア、ホームセンター 90分

4	ドラッグストア、ホームセンター	筆記用具	講義の復習 専門店、百貨店	90分
5	専門店、百貨店	筆記用具	講義の復習 スーパーセンター、業種と業態	90分
6	スーパーセンター、業種と業態	筆記用具	講義の復習 商店街、ショッピングセンター	90分
7	商店街、ショッピングセンター	筆記用具	講義の復習、チェーンストア、レギュラーチェーン	90分
8	チェーンストア、レギュラーチェーン	筆記用具	講義の復習、フランチャイズチェーン、ボランタリーチェーン	90分
9	フランチャイズチェーン、ボランタリーチェーン	筆記用具	講義の復習 COOP、販売形態	90分
10	COOP、販売形態	筆記用具	講義の復習 日本の小売業の特徴	90分
11	日本の小売業の特徴	筆記用具	講義の復習 小売業の機能	90分
12	小売業の機能	筆記用具	講義の復習 小売業の役割	90分
13	小売業の役割	筆記用具	講義の復習 流通と流通フロー	90分
14	流通と流通フロー	筆記用具	講義の復習 小売業の理論・仮説	90分
15	小売業の理論・仮説 講義のまとめ	筆記用具 全ての配布資料	講義の復習 期末試験に向けた準備学習	90分

⑪ アクティブラーニングについて	
<p>知識定着・確認型ALを採用する。毎回講義中に課題・問題を出すことにより、インプット型の講義に加えて、学生の知識のアウトプットも重視し、知識の定着を目指す。</p> <p>前回講義中に受け付けた質問・感想、及び宿題の内容について、講義中にフィードバックを行うことで、理解度を高めていく。</p>	

※以下は該当者のみ記載する。

⑫ 実務経験のある教員による授業科目	
実務経験の概要	
<p>平成15(2003)年3月～平成24(2012)年6月まで、(財)新潟経済社会リサーチセンターに在籍。研究員として、新潟県経済の調査分析および業界動向等の調査レポート作成業務に従事した。</p>	

実務経験と授業科目との関連性

県内経済の動向調査、様々な業種のレポート作成に携わった経験を生かし、多様な顧客ニーズに対応する小売業の多様な類型について、具体的な企業の紹介等を交えつつ分かりやすく説明する。